

2007年8月8日

報道関係各位

東京都港区虎ノ門三丁目8番21号 虎ノ門33森ビル
イー・アクセス株式会社
代表取締役社長 安井 敏雄
(コード番号: 9427 東証一部)
問合せ先 常務執行役員経理本部長 山中 初
(TEL. 03 - 3588 - 7690)

デバイス事業に関するお知らせ

当社は、2007年6月1日にデバイス事業を開始いたしました。2007年8月8日の取締役会における決議を受け、その業務内容が下記のとおり決まりましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨及び経緯

ADSL、ISP事業に続く新たな収益の柱として、2007年6月1日にデバイス事業部門を設置し、同年5月31日付けで持分法適用関連会社に異動したイー・モバイル株式会社より商品開発部門の移管を受け、事業を開始いたしました。デバイス事業では、当初、モバイル、固定通信、WiMAX共通のアプリケーションプラットフォームやデバイスの開発及び販売を行う予定でしたが、今般、業務内容を精査した結果、アプリケーションプラットフォームに係る業務については、関連会社のイー・モバイル株式会社にて行うことがより効果的であると判断いたしました。

また、事業開始当初は売上計上に関する会計方針が明確ではありませんでしたが、この度、その方向性が見えてきたことから、売上高を基にした事業規模の算定が可能となり、事業規模の観点から開示が必要であると判断いたしました。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

モバイル、固定通信、WiMAX共通のデバイスの開発及び販売

(2) 当該事業を担当する部門

イー・デバイス事業本部

(3) 当該事業の開始のために支出する金額および内容

特になし

3. 今後の見通し

当事業開始による 2008 年 3 月期の業績への影響につきましては、端末の販売による売上高を約 80 億円と予想しております。営業利益につきましては、端末の開発費用など初期投資にかかる費用を見込んでおり、約 23 億円の赤字と予想しております。経常利益につきましては約 23 億円の赤字、当期純利益につきましては約 14 億円の赤字と予想しております。

2009 年 3 期以降の業績見通しについては現時点で未定ですが、明らかになり次第お知らせいたします。

新たな事業の影響額を含んだ業績見通し

	2008 年 3 月期
売上高	60,700 百万円(8,000 百万円)
営業利益	7,600 百万円(2,300 百万円)
経常利益	6,500 百万円(2,300 百万円)
当期純利益	6,000 百万円(1,400 百万円)
1 株当たり年間配当金	4,119 円 38 銭

(注)()内は新たな事業の影響見込み額である。

新たな事業の影響額を含んだ連結業績見通し

	2008 年 3 月期
連結売上高	62,200 百万円(8,000 百万円)
連結営業利益	3,300 百万円(2,300 百万円)
連結経常利益	9,100 百万円(2,300 百万円)
連結当期純利益	5,900 百万円(1,400 百万円)

(注)()内は新たな事業の影響見込み額である。

以 上